



## 沖縄へ中学生12名を初派遣（8/6～8）平和の大切さを学びます 沖縄派遣前に決意表明する結団式を開催（7/30）

龍ケ崎市では、平成26年度から非核平和推進事業の一環として、夏休みを利用し広島・長崎へ中学生派遣事業を実施しています。事業開始5年目となる今年度は平成30年8月6日(月)から8日(水)までの3日間、沖縄へ中学生12名を初めて派遣します。派遣にあたり平成30年7月30日(月)に事前学習会・決意表明を行う結団式を開催します。結団式では、中山一生龍ケ崎市長に対し、中学生が派遣に向け決意表明をします。

派遣される中学生は、派遣を前に写真展「対馬丸」の見学など2回の学習会を開催し、理解を深めました。3日間に渡る沖縄派遣では、資料館や実際に戦争のあった場所の見学、語り部の講話などを通じて、戦争の実態や平和の大切さについて学習し、不戦・平和へのメッセージを語り継げるよう学ぶ予定です。

なお、本市では、平成元年の「核兵器廃絶平和都市宣言」及び平成21年の「平和市長会議(現：平和首長会議)」加盟の理念に基づき、戦争被害や原爆の状況について、毎年、戦争・被爆に関する資料や写真パネルなどを展示し、戦争の悲惨さや核兵器の恐ろしさを伝えるために、非核平和推進事業を展開しています。

中学生派遣事業はこの事業の一環として、平成26年度から実際の被爆地の見学、平和祈念式典へ参列を通じて、被爆の実態や平和の大切さについて学習する事業を開始。平成26・27年度は広島、平成28・29年度は長崎に市内中学生を派遣しています。

■日 時 平成30年7月30日(月) 午後4時から午後4時30分(予定)

■場 所 龍ケ崎市役所3階 庁議室(所在地:龍ケ崎市3710)

■派遣概要 期間:平成30年8月6日(月)～8月8日(水) 3日間

場所:沖縄県那覇市ほか

現地での学習内容:

対馬丸記念館、旧海軍司令部壕、平和祈念公園、ひめゆりの塔、嘉数高台公園などの見学、語り部講和、折り鶴献納など

参加者:市内中学校(6校)の生徒12人

【男女内訳】男6人・女6人 【学年内訳】1年生4人・2年生5人・3年生3人  
随員3人(市法制総務課、指導課及び教員から1人ずつ)

■その他 【これまでの経過】

○ 6月21日(木) 第1回学習会(市役所3階庁議室)

○ 7月21日(土) 第2回学習会(龍ケ崎市歴史民俗資料館)

・ 写真展「対馬丸ー沖縄戦学童疎開中に沈められた船ー」の見学、事前学習レポートの発表、昨年度長崎派遣生徒との意見交換など

【これからの予定】

○ 8月6日(月)～8月8日(水) 沖縄派遣(那覇市ほか)

○ 派遣後:事後学習会、事後学習会後 各学校での報告会

○ 龍ケ崎市戦没者追悼式(10月予定) 市民向け報告会

担当課

龍ケ崎市 総務部 法制総務課 総務・選挙グループ  
担当者:大堀・岡野(おおほり・おかの)  
連絡先:0297-60-1513(直通)